

## 中学校 第1学年 給食時間の学習指導案

### 1 題材名 「魚を食べよう」

### 2 題材設定の理由

長崎県は、季節ごとにさまざまな魚介類が水揚げされる水産県であり、全国有数の漁獲量を誇る。給食で安心・安全な食材として長崎の魚を使用していることを知らせ、将来の食生活でも地元の魚を食べようとする意欲をもたせるために、本題材を設定した。

### 3 本時の目標

長崎県ではいわしがたくさん獲れることを知り、進んで魚を食べようとする意欲をもつ。

### 4 食育の視点

望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身につける。（心身の健康）

### 5 他教科との関連

家庭科 「健康と食生活」

保健体育 「健康な生活と疾病の予防」

### 6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○今日の給食は、長崎でとれたいわしを使っていることを知る。	○長崎県では、魚がたくさんとれることや種類も豊富であることを知らせ、今日の給食にいわしが使われていることを知らせる。	
食事中	○味わって食べる。	○味わって食べるように促す。	
食後	○魚の栄養について知る。 ○長崎でとれるいわしを進んで食べる意欲をもつ。	○魚の栄養を知らせる。 ・たんぱく質 ・鉄分 ・脂肪 ○長崎でたくさんとれる魚を、これからも積極的に食べるよう意欲をもたせる。	おさかなマップ

### 7 指導のつながり

・給食時間や食育だよりで、給食に使われている地元の水産物を紹介する。